

平成 29 年 11 月 1 日

消化器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「炎症性腸疾患に合併した大腸癌(Colitic cancer)に関する検討」 への協力をお願い

消化器外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的：

本邦において潰瘍性大腸炎(UC)やクローン病(CD)などの炎症性腸疾患の増加に伴い、これらを発生源とした大腸癌:Colitic cancer の報告例が増加しています。当科で治療させていただいた Colitic cancer 症例の特徴を明らかとすることを目的とします。

研究内容：

当科で 2008 年 5 月～2016 年 2 月に治療させていただいた Colitic cancer 8 症例を用いて、臨床病理学的検討と予後解析を施行します。

対象：

当科において、2008 年 5 月～2016 年 2 月における炎症性腸疾患に合併したと考えられる大腸癌(Colitic cancer)の 8 例を対象とします。

研究に用いる情報の種類：

年齢、性別、大腸癌発症までの罹病期間、原発部位、生検結果、術式、病理所見、再発の有無、予後、他

研究への参加辞退をご希望の場合：

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反：

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号 058-230-6235

研究責任者: 吉田和弘

担当者: 高橋孝夫 松橋延壽